

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社イントランス	代表取締役社長	何 同璽	東京都	不動産業、物品賃貸業	https://www.intrance.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者より、荷待ち時間や運転者による手作業荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請がある際は、協力をを行い、積極的に提案します。
2	A ②	予約受付システムの導入	・Webシステム活用による送り状の発行による管理工数の削減、及び請求書のWeb化による当社及び配送会社の工数の削減をしています。
3	A ⑥	集荷先や配送先の集約	・集荷先、配送先は、少数に集約し、無駄が生じず、効率的な集荷、配送依頼を行っています。また、イレギュラーの出荷が生じた際は、集荷依頼をなるべく行わず、出荷依頼先への持ち込み等で対応しています。
4	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	・発送における集荷については、社内で発送情報を共有し、可能な限り集約化を図った上で、配送依頼を行い、配送会社の集約作業の削減及び効率化を図っています。
5	F ①	梱包及び荷づくりの効率化	・梱包及び荷造りについては、より簡易で無駄のないコンパクト発送を推進し、必要に応じて、より資源使用や集荷作業を必要としない発送方法を選択し、効率化を推進しています。
6			

PR欄	<p>当社グループは、不動産事業及びホテル運営事業、インバウンド関連事業を通じて、日本のすばらしさを世界へ発信しています。これら事業を推進し、日本の経済や文化の発展に広く貢献し、よりサステナブルな社会構築を目指しており、そのためにも、環境負荷低減や人的資源の有効活用に常に取り組んでおります。こうしたことから、物流業界の働き方改革を応援するとともに、社会貢献の観点から、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同します。</p>
-----	---